

きぬた



2022年6月1日
社会福祉法人多摩福祉会 砧保育園
世田谷区祖師谷4-3-17
03-3483-1950

でんでんむしでむし でなかまぶちわろ

(わらべうた)



子育てのコツって？

この間お休みしていた給食の展示を再開しました。事務室から様子を眺めていると、お母さんお父さんと子どもたちとのやり取りにとってもあたたかい気持ちになります。「今日これ食べた〜！」と指をさして一生懸命伝えるお子さんに、「そんなんだ〜、わ〜！おいしそう！よかったね〜！」と共感されている保護者の方。文字にすると当たり前のことのようにですが、このような何気ないやり取りを日々積み重ねていくことで、子どもたちは「嬉しかったことを、大好きなお母さん（お父さん）が自分のことのように喜んでくれる！もっと嬉しくなる！」と喜びが膨れ上がっていきます。それが「自分が大切にされている」という実感に繋がり、ゆくゆくは「ありのままの自分でいい」と感じられる自己肯定感の根っこが育っていきます。これは「子育てのコツ」とも言えるかもしれませんが。人は「大切にされた分、大切にしたいくなる」と聞きます。反対に、もし今「なんでこんなに言うことを聞いてくれないんだろう...」「反抗的な態度が多くなってきたな...」等、悩まれている方がいらっしゃったら、我が子に向けた自分の表情や態度はどうなっているかな？と一呼吸おいて鏡を見てもいいかもしれません。

しかし、どうしても許せないことをした時などは、親子なので特に感情的になってしまいますよね。私もそうでした。ヒートアップしている時はお子さんもなぜ叱られているのか自体が分からなくなっていることが多いです。伝わらないので大人もさらに...となりがちですが、そういう時は一度クールダウン。少し距離を取ってお互い落ち着いて心にゆとりができてから「さっきはね...」と話してあげるといいと思います。手を握ってあげたり、よしよししてあげたり、抱きしめてあげたり、無条件で「大切に思っているよ」と感じられるスキンシップもあると、より素直に聞いてくれることが多いです。

また、子どもは言葉で伝えるよりも姿を見て学んでいます。「こうなってほしい」という願いにあてはめるように言葉で伝えるよりは、根気よく自分がモデルになって背中を見せることをおすすめします。

なんて偉そうなことを書いてしまいましたが、私自身日々葛藤しながら子育てをしています。子どもの色々な姿を受けとめるには、自分自身に余裕がないと難しいですね。是非ご自身のことも大切にしていきたいです。砧保育園の存在が、子育てを前向きに楽しめる助けとなれば幸いです。

<6月の予定>※状況により変更あり。

- 2日(木) 0歳児健診
歯科検診 歯の学習会
- 3日(金) 造形
- 8日(水) きぬたん(赤ちゃん広場)
- 9日(木) 全園児健診
- 14日(火) 避難訓練
- 15日(水) 異文化交流
- 16日(木) にじのおうち懇談会
- 17日(金) 造形
- 20日(月) 遊具選び学習会
(詳細は後日お知らせします)
- 21日(火) プール開き
わらべうた(乳児・地域)
1・2歳児面談(～7月3日)
- 23日(木) 誕生会
- 29日(水) きぬたん(園庭遊び)
- 30日(木) きぬたん(モグモグ離乳食)

<がんばって園庭を芝生でいっぱい!!>

リーフレット等で青々と茂る芝生…。砧保育園のシンボリックな環境であり、子どもたちにとっても自然を感じて日々過ごしてほしいと毎年養生しています。しかし、2020年度にコロナ禍のため世田谷区内保育施設全園でプール禁止となり、園庭での水遊びを充実させたことによって芝生が根こそぎなくなってしまうという悲しい事態に。副園長中心に何とか以前のような全面芝生に戻そうと毎日丁寧に水まき等を行っています。専門業者の方から、今年度は芝生の苗を園で育て、それを植えるという提案がありました。作業を行っている、興味を持った子どもたちが手伝ってくれました。今後も苗植えや芝刈り、保護シートかけ等の作業があるので、子どもたちと一緒に行っていきたいと考えています。「大人と同じようにできる!」「みんなの役に立っている!」という実感が子どもたちの心を育てていきます!

<7月の予定>※状況により変更あり。

- 6日(水) 夕涼み会
- 7日(木) きぬたん(園庭あそび)
- 12日(火) 誕生会
きぬたん(赤ちゃん広場)
- 13日(水) 異文化交流
- 20日(水) 避難訓練



<修繕のお知らせ>

・引き続き鉄部塗装が続きます。

土日を中心に鉄部塗装を実施しています。水色から明るめの青緑となり、印象も変わってきていますがいかがでしょうか?

今後駐輪場の柱部分も行いますので、その期間は屋根を外すため、ブルーシートで代用となります。

どうぞよろしく願いいたします。

<ウクライナ募金最終報告>

最終募金総額

18,354円

公益財団法人日本ユニセフへ募金させていただきました。

未だに続く戦争で傷付いた子どもたちにとって、ほんのわずかでも明日を生きる力となりますように。

ご協力ありがとうございました!